

古河市立小堤小学校 令和5年度 グランドデザイン

【本県の教育目標】
【令和5年度学校教育指導方針】

小堤小 学校教育目標
未来を創る人づくり
～人間性豊かな子供を育む～

【古河市教育振興基本計画】
【古河市学校教育の目標】

目指す学校像
○ 明るく楽しい学校
○ 安全、安心な学校
○ 信頼される学校

目指す児童像
○ 進んで学ぶ子 ○ 思いやる子 ○ たくましい子

目指す教師像
○ 愛情あふれる教師
○ 指導力のある教師
○ 信頼される教師

合言葉
しっかり学び いつもなかよし のびのび育ち きょうも学校が楽しい

【学校経営方針】
○ 児童が安心して学び合える学校づくり
○ 教職員一人一人が課題に向き合い、成長できる学校づくり
○ 地域とともに児童を育む学校づくり



本年度の重点施策

〈思いやる子〉

- 多様性を認め合い、自他ともに尊重できる学級づくりを基盤に、豊かな人間関係づくりを構築する。

〈進んで学ぶ子〉

- 学び合いを重視するとともに、児童が主体となる学習活動を展開し、基礎・基本の確実な定着を図る。

〈たくましい子〉

- 健康的な生活や体力の向上への意識付けを図る。
- 自ら考え、判断し、行動できる力を育成する。

【組織目標】 児童の主体性をいかし、自他の良さを認め合う場を増やす ～聴く、任せる、認める～

- 児童一人一人のよさをいかし、心の居場所となる学級経営の推進
 - ・多様性を認め合い、自他ともに尊重できる学級づくり
 - ・いじめ、不登校、問題行動等の未然防止と早期発見
- 自ら進んであいさつする児童の育成
 - ・場面に応じたあいさつの理解、実践
 - ・教育活動全体を通じた相手を尊重する心の醸成
- 道徳教育、人権教育の充実
 - ・「考え、議論する道徳」への質的転換
 - ・人権集会、小堤交流会、社会福祉施設や地域との交流
 - ・社会施設との交流や奉仕作業等、活動を通じたボランティア精神の涵養、ボランティア活動の推進

- 「個別最適な学び」「協働的な学び」を通じた「わかる・できる」授業の展開
 - ・一人一人の学習状況に応じた指導の個別化、学習の個性化による基礎・基本の定着
 - ・課題解決に向けた協働的な学びによる探究的な学習の充実
 - ・授業の終末における振り返りの確実な実施
 - ・1人1台端末の効果的な活用
- 一人一人の教育的ニーズを踏まえた特別支援教育の充実
 - ・合理的配慮に基づいた授業づくり
- 読書活動の推進
 - ・「読書のあしあと」の効果的な活用
 - ・教科との連携を図った図書の整備
 - ・学校図書館支援員との連携

- 基本的生活習慣の定着
 - ・家庭と連携した基本的生活習慣の確立
 - ・「早寝・早起き・朝ご飯」の推奨
 - ・養護教諭とのTTによる授業や学校三師との連携による健康教育の推進
- 学校体育の充実
 - ・体力テストの目標値設定による意欲の向上(D+Eの減少)
 - ・全校統一サーキットトレーニングの実施
- 安全教育の充実
 - ・学校安全計画に基づく安全教育
 - ・学級活動や避難訓練等を通じた危機管理意識の醸成
- 体験活動や学校行事等、特別活動の充実
 - ・試行錯誤しながらよりよい方法を見出す機会の設定

達成した児童の姿

○ 学校が楽しい	95%	○ 授業が分かる	90%	○ 進んで運動している	85%
○ 相手への思いやり	95%	○ チャレンジテスト80点以上	80%	○ 健康に気を付けて生活する	100%
○ 進んであいさつしている	90%	○ 県学力診断のためのテスト 県平均以上		○ 虫歯、視力B以下の受診率	80%
○ ボランティア活動	一人一体験	○ 読書50冊以上	100%	○ 肥満度30%以上	9%以下

家庭・地域・保幼小中との連携

- 学校だよりの発行
- 学校運営協議会の実施
- 地域人材や学校関係機関等との連携
- 保幼小連携の推進
- HPの充実
- スクールサポーターとの連携
- 教育ボランティアとの連携
- 総和北中学校との授業交流や情報交換
- 学校公開による情報提供

働き方改革

- 時間外在校時間45時間以内の実現
 - ・会議の効率化
 - ・学校行事やPTA活動等の見直し
 - ・学校だよりによる周知